平成 23 年度 事務事業事後評価調書 (平成 22 年度事業)

整理番号 9 - 38

1 事務事業の表示

該当

· 子切于未少化小 · 欧二													
事	事 務 事 業 名 さけ・ます 蓄養施設整備事業												
	価 者	担当課名			産業振興課		担当係名		水産係				
評		管理職	哉名		課長		<i>\/</i> -	:d:#	職名	係長			
		自连 ^眼 [氏名		石井 弘	道	作成者		氏名	中村 文隆			
事	業の概要	さけ・ます定置漁業の安定化のため、補完河川である雄武川 上流に養魚池を建設する。建設に関しては、管内さけ・ます増 殖事業協会及び関係機関と協議・調査等を実施の上で、取り 進めることとなっており、計画年度・事業費等は未定である。 地方債 業 その他 一般財源 事業費計				年度) 千円 千円 千円 千円							
実	施方法	直営			民間委託	ŧ		その他 ()
第5期総合計画(前期)				登載事業 <mark>非登載事業 優先度 С</mark>									
		政 策 目	標	1	はつらつ・雄武~地域産業の振興~								
		基本施	策	3	水産業の振興								
事	業の位置付け	単 位 施	策	1	水産資源の保護・増大								
		事務事業の	種類		自治事和	务		法定受	官受託事務				
		その他計画・根拠等											
	実施年度	20年度(実績)	213	21年度(実		22年	年度(実績)		23年度	夏(見込)	24年度(計画)		
事業費	国·道支出金	千円			千円		千円			千円	千円		
	地 方 債	千円			千円	千		千円	千円		千円		
	その他財源	千円			千円			千円		千円			千円
筫	雄武町負担額 (一般財源)	千円			千円			千円		千円		千円	
	合 計	千円			千円		千円			千円			千円

2 事務事業の目的·内容(Plan·Do)

【誰、何が(対象)】	町内漁業者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論 上の成果指標)					
【抱える課題や ニーズは】	さけ [·] ます漁獲量の向上	施設設置数					
- 7181		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値				
	さけ・ます資源の保護・強化を推進し、さけ・ます漁獲量の向上を図る。	施設設置数	<mark>目標年度</mark> 未定				
【どのような状態 になることを目指			目標値				
したのか(意図)			実績値				
()			達成度 %				
【その結果、どの	つくり育てる漁業の推進により、水産資 源の保護・増大を図る。		目標年度				
ような成果を実現			目標値				
したいか】 成果 = 目的			実績値				
/戏来 - 白町			達成度 %				
内 容(どのような手段で何を行ったか)							
さけ·ます蓄養施 設設置	未実施(未定)						

3 **事務事業の評価**(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、	町が担う必要があるか。	当該事務事業
を実施しない場合の支障、既存事務事業との	の機能重複や見直しによ	る対応可能性)

	を実施しない場合の支障	章、既存事務事業との機能重複や	ゥ見直しによる対応可能性)				
必要 必要 / 概ね必要 / 課題あり	■ 義務的なもの 全部 一部	さけ・ます漁業の振興は、漁業者のるものであり、つくり育てる漁業の対を図る必要がある。	のみならず加工業者にも影響のあ 推進により、水産資源の保護・増				
(2)事務事業の有効	性(期待する効果が得られ	<u>ったか</u>)					
有効/概ね有効/	設定した目標値の達成 状況 ■ 達成 ■ ほぼ達成	事業未実施であることから、判断	「不可である。 「不可である。				
課題あり	下回る						
 (3)事務事業の効率	性(コストに見合った効果:	が得られたか、計画上のコストを	 下げる工夫をした か)				
効率的/概ね効率 的/課題あり	判断の理由 事業費抑制 人員削減 時間短縮・作業軽減 その他	事業未実施であることから、判断ス	不可である。				
(4)事務事業の公平	 性						
公平/概ね公平/公平でない	判断の理由	事業未実施であることから、判断で	不可である。				
4 総合評価【A ~ D】 A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等 B:ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要 等 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等							
日乙計1	価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)				
	D	D					
が、事業主体において具	強化には必要な事業である 具体的な計画が進んでいる状 木止等の検討が必要である。	同 左					
<mark>今後の展開方</mark> 「(Action)							
•	休止	休止					
れる段階まで休止す	・・ 具体的な事業計画が示さることとするが、水産資源 関係機関と事業化に向けた でいくこととする。	□ #					
		・ 統合又は内容の見直し・変更	終了休止廃止				
5 その他特記事項 (アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)							